



當麻小創立150周年事業瓦版



もーちゃんとのコラボ作品

150周年記念事業の第1弾「ふるさと當麻の学び舎を豊かに 書道家との150周年記念共同作成」を2月5日の2,3時間目に行いました。

この日は、奈良出身の書道家もーちゃんをお招きしました。

体育館に集まった全校児童に、まずは児童代表、岡島校長先生と150周年記念事業実行委員会の吉川実行委員長から挨拶がありました。

つづいて、もーちゃんの登場です。もーちゃんからは、「二上山を自分の好きな色でカラフルに仕上げましょう。」というお話がありました。

いよいよ作品作りのスタートです。

6年生から順番に手のひらに絵の具を塗り、下絵で描かれた二上山に手形をつけていきます。最初は寒々しかった二上山が、少しずつ彩り豊かになっていきます。そして、1年生が最後に手形を押したところで、前半が終了しました。

後半は、もーちゃんと金管クラブとのコラボレーションです。

金管クラブの演奏が響く体育館で、もーちゃんが作品の仕上げをします。耳で金管クラブの演奏を聴き、目でもーちゃんの書を楽しむ…、なんとも贅沢な時間でした。作業すること15分、見事な演奏と素敵な作品ができあがりました。

その後、もーちゃんのお話です。プロ野球選手を目指していたが、高校1年生で怪我のために野球をやめるという挫折から、書の道に入り、今に至っていることや、夢を持つことの大切さ、そして、周りの人への感謝の気持ちを伝えてくださいました。

ほんとうに、貴重な体験をすることができました。



児童代表挨拶



吉川実行委員長挨拶

みんなの思いがこもった作品完成



書道家もーちゃんの登場



前日から準備





児童代表御礼の言葉

